

みちのく潮風トレイルに來訪される旅行者からの寄付の活用に向けたモデル構築のための調査に協力します

東北運輸局では、東北地域のトレイルを訪れる旅行者を対象に、寄附金を活用した観光地づくりに向けたモデル構築のための調査を実施します。みちのく潮風トレイルの拠点施設である名取トレイルセンターにおいて取り組みが実施されることになり、本市としても協力をするものです。

概 要 ○調査エリア

みちのく潮風トレイル

○調査内容

外国人旅行者ニーズ調査（アンケート調査）

寄付金を募る調査（デジタル・募金箱設置による調査）

⇒名取トレイルセンター（名取市）、北山崎ビジターセンター（田野畑村）にて実施

トレイルコースの整備・保全や寄附に対する考え方に関するヒアリング調

国内外の先進的な取組事例や海外の寄附部下に関する調査

○実際に募った寄付は、みちのく潮風トレイル沿線の29市町村で構成する

「みちのく潮風トレイル関係自治体協議会（事務局：名取市）」を通じてトレイル全線における整備・保全に活用します。

○調査結果は東北運輸局にて取りまとめ、自治体やトレイル関係者等に向けて共有されます。